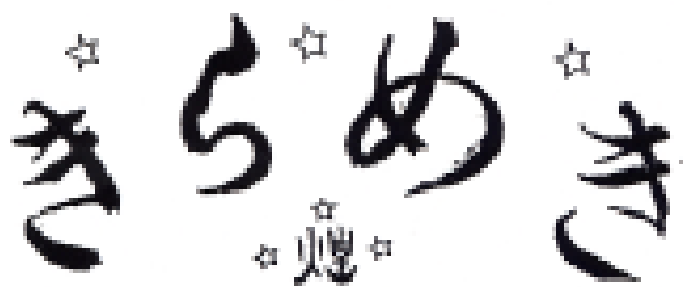


# 東ト協青年部情報紙



2020年(令和2年)1月20日 新年号 No. 81

(一社)東京都トラック協会青年部発行

編集者: 広報委員長 佐藤 正樹

(江戸川支部・株)ワークオンクリエイト

東京都新宿区四谷三丁目1-8

TEL: 03-3359-4137

FAX: 03-3359-6020

東ト協HP内青年部ページ ⇒⇒⇒

<https://www.totokyo.or.jp/ttaseinenbu>



## 『令和の時代を迎え、取り組むべきこと』

### ～仲間との出会い、そして人脈を広げ

### さらなるステップアップを～

本部長 岩田 享也 (中央支部 八大(株))



日頃より青年部の活動にご理解ご協力賜り心より御礼申し上げます。

令和初めてのお正月、天気も良く皆様良い年をお迎えの事と思います。

さて前号きらめきより大きな行事としては『トラックフェスタ TOKYO 2019』『関東トラック協会青年部会研修見学会』が行われました。どちらのイベントも皆様のご協力のお陰

を持ちまして成功裏に終える事が出来ました。心より感謝申し上げます。詳細に関しましては各担当の青年部員の記事をご覧くださいと思います。

また、年末には『青年経営者研修会』を開催致しました。

11代目青年本部長の佐久間さんが独自で行っている『運送業界の中で働き方改革を推進するための活動』。今回はそのパートナーの先生を講師としてお迎え致しました。

法令の外部分析、そして業界の内部分析を的確に行いながら、まさに青年部員がこれからの会社をどの様に導き、発展させていく必要があるか。特に5年後の最低賃金対策、有給取得日を織り込んだ経営計画は今から取り組んでいかねばならぬ案件。

私自身も自社経営に向け、身の引き締まる思いです。

我々が青年部員を卒業し経営の最前線で戦う時期、今のトラック輸送の業態はどうなっているのでしょうか？

先日あるブロックで行われた研修の中で、有識者のコメントとして「トラック協会という業界団体は2～30年後には存在の有無を併せ、何れにせよ大きく形を変えているでしょう」との話もありました。

こういった過渡期の経営の舵取り、情報やネットワークが大変重要となって参ります。

机上での仕事、また配車やドライバー職に没頭しては中々キャッチする事は難しいと思います。

青年部の皆さん、ぜひ多くの行事に参加頂き、多くの仲間を作ってください。そして仲間と意見を交わしてください。情報をキャッチし、熟慮し実行に移す。

今後の皆さんの経営を大きく左右する事と思います。

今期は「三組織合同セミナー・新年会」、「チャリティゴルフ」、「全ト協青年部会全国大会」、「海外研修」、「研修会」と続きます。

『皆が主役の青年部』。こういった場をどの様に活用し、自分にそして社業に還元していくかは各々の行動力に関わっていると思います。成長の場と捉えて頂き、一人でも多くの皆様とお会い出来る事を楽しみにしています。

#### 《追記》

中野支部青年部長及び広報委員を務めて頂きました吉田耕一氏(東中野運送(有))が12月14日に急逝されました。

広報委員会後の懇親会の折「病気を治してまた青年部活動頑張ります！」とおっしゃってくれた言葉が深く心に残っています。

ご逝去を悼み、ご冥福をお祈り申し上げます。

## 行事予定 ①

### ★東ト協三組織「合同セミナー・新年会」【青年部担当】

令和2年2月6日(木)

於: 明治記念館

(1) セミナー 16:00～17:30

「日本のパラリンピックの父・中村 裕 博士の  
先見性とリーダーシップについて

～『常識を破らなければ前進しない』

“チェンジメーカー”の考え方～」

株式会社フジテレビジョン ニュース総局 報道局

解説委員室 解説委員・危機管理担当 鈴木 款 氏

(2) 新年会 17:40～19:20

### ★東ト協青年部チャリティゴルフ

令和2年2月16日(日)

於: 紫カントリークラブ あやめコース(千葉県野田市)



青年部 Facebook ページ

活動を随時掲載中!!!

QRコードで読み取り⇒⇒

皆様の いいね! をお待ちしております m(\_)\_m



# 支 部 だ よ り ①

## ◇大田支部

11月2日(土)・3(日)に毎年恒例の大田区最大のイベントである『OTA ふれあいフェスタ2019』に参加しました。

今年は「運送屋さんのわくわくランド」と題して、①コイン落とし(水槽に水を張り目標に目掛けて1円玉を落とすゲーム)、②タイヤボーリング(車のタイヤをボーリングの玉代わりにピンを倒すゲーム)、③卓球、④ピンボールで遊んで頂き、その成果に応じて青年部特製の人形焼き・ポップコーンを振舞いました。今年は初めての試みで、トラックの形をしたオリジナルの人形焼きの型を制作し、表面に『東京都トラック協会 大田支部』の焼き印を押した特製の人形焼きを焼き、トラック協会(トラック事業者)をアピールしました。訪れた皆様からは「おいしい」、「かわいい」などと好評でした。今年の青年部ブースには2日間延べ2,674名もの方々に来場して頂きました。

また、大田区在住の児童(小学生以下)を対象に毎年恒例の『夢を運ぶ未来のトラック絵画コンクール』を開催しました。この絵画コンクールは大田区・大田区教育委員会後援のもと、今年で14回目を迎え、応募頂いた作品は青年部のブースに展示してブース来場の皆様に見て頂きました。今年もたくさん素晴らしい



アイデアの作品を見ることができ、青年部一同感心しました。子どもたちの想像力には驚くばかりです。応募作品の中から、大田区長賞(1点)、大田区教育長賞(1点)、OTAフェスタ実行委員長賞(1点)、東ト協大田支部長賞(2点)、東ト協大田支部青年部長賞(5点)と合計10点の入選作品をOTAフェスタ内・虹のステージにおいて表彰しました。表彰式には、大田区長をはじめ大田区教育長、フェスタ実行委員長、東ト協大田支部長にご出席頂き、子どもたちに作品の感想を述べて表彰して頂きました。

2日(土)には、OTAフェスタ太陽のエリアにおいて献血・骨髄バンクドナー登録活動も行い、献血者・骨髄ドナー登録者あわせて40名を超える方々のご協力を得ることができました。

今後も地域貢献を念頭に、また集まって頂いた子どもたちの笑顔を忘れずに安全運転で我々青年部も頑張って活動していきたいと思えます。

最後に、ご協力頂きました関係者の皆様に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

大田支部 塩田 幸慶 (有)塩田運送

## ◇台東支部

台東支部青年部では、台東区内の小学校に毎年、入学する新入生へ自由帳を配布する活動を行っています。自由帳の裏面には小学新入生でも交通ルールを解りやすく覚えられるような交通標識のイラストが載っていて、自由帳を使う度に自然と交通標識とその意味が頭に残り、交通事故に遭わないようにしてもらうのが目的です。

その自由帳を青年部員が手分けして区内の小学校に新入生の人数分届けるのですが、その度に毎回思うのが各校の新入生の少なさです。区内には20弱の小学校がありますが多くの学校で20人程、少ない学校だと一桁の人数しか新入生がいないのです。

私は香川県の田舎育ちですが、当時私の在学していた小学校は各学年4クラスあって1クラスに30人以上は居たと記憶しています。少子高齢化が問題となっておりますが、それを目の当たりにして昔と現在の違いに唖然としてしまいます。尚の事、将来の日本を背負って立つ数少ない子ども達を交通事故の被害から守っていく使命が我々にあることを強く実感しました。

今年からは、各校への自由帳配布ではなく台東区教育委員会へ一括してお渡しする贈呈式になり、配布する手間が省けて楽にはなりますが、その一方で少子化を実感する機会がなくなり少し残念な気持ちでもあります。

台東支部青年部員は現在7名。私を含めその過半数が先陣を切って現場に出ておりますので、活動出来る時間に限りがありますが、支部のティッシュ配りなども含め今後も交通安全活動に努めて参りたいと思えます。

台東支部 家高 竜平 (株)カーズ

## 行 事 予 定 ②

### ★東ト協青年部「海外研修」

令和2年3月5日～8日

研修先：タイ バンコク

『東南アジアのハブ』ともいわれる、タイのロジスティックイノベーションから物流の未来を学びます！



### ★東ト協青年部「研修会」

令和2年3月10日(火)に東京都トラック総合会館にて研修会を開催予定です！

※詳細は決定次第、ご案内致します。

## ◇トラックフェスタ TOKYO2019 に参加して



トラックフェスタ、略してトラフェス？ T-F-T？

さて、令和初のトラックフェスタが代々木公園イベント広場にて開催されました。9月14日(土)はプレオープン、15日(日)はグラウンドオープンという日程で、私は両日も参加し、14日に「お仕事体験コーナー」、15日は青年部ブース「死角体験(トラック乗車体験)」の運営スタッフとして活動しました。「お仕事体験コーナー」はトラックドライバーの仕事のうち「運転」「集荷」「配達」を体験できます。最近流行りの“子ども向けお仕事体験アトラクション”のトラック協会バージョンです。

最初に一人ずつ顔写真入りの免許証を発行したら、簡単な運行指示書をもってトラック(←足こぎペダルが付いている子ども用の乗り物)に乗り込みます。指示書に書いてある通りに集荷場所で荷物を積み込んで、ゴール地点で荷物を下ろしたら完了、というもの。私は集荷場所の荷渡し担当者でしたが、小さなドライバーさん達が一生懸命に作業しているのを応援しながら、自分が運送業界で働き始めた頃のことを思い出しました。荷物を傷付けないような積み方、ドライバーがケガをしないような安全対策など、今では社員を指導する立場にある自分の仕事をこの機に見直そうと決意しました。

「死角体験(トラック乗車体験)」については、普段運送業に携わる人以外は触れることもない大型トラックの運転席に座ってもらい、運転席からトラックの周り立ってたコーンが見えるか見えないかということを経験して頂きました。

実際にトラックに乗って景色を見てもらうということは、写真や動画で同じことを伝えようとするよりも何倍も効果的です。体験した方から『乗車してみてドライバーさんの気持ちが少し分かった』というお言葉も頂きました。SNS全盛のこの時代だからこそ、伝え方を考えて工夫するのは大事なことです。

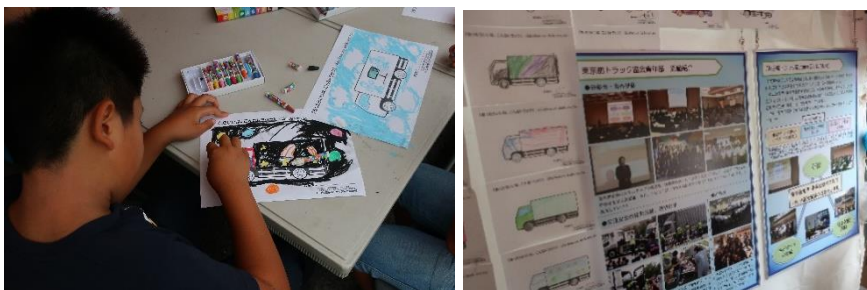
15日には蝶野正洋氏のトークショーがステージにて行われるなど、青年部ブース以外にも各所でイベント盛り沢山のトラックフェスタ2019でした。



多くの人達に運送業界について知ってもらいたいという想いから生まれたのがトラックフェスタですが、既に業界で働いている自分自身も色々と“気づき”を得られた二日間でした。

まだ一度も参加したことが無い青年部員さん、次回はちょっと見に来てみませんか？

御社を次のステップに押し上げるためのヒントがトラックフェスタで見つかるかもしれません。



千代田支部 川島 健太郎 アイ・エス運輸(有)

## 行事予定 ③

★全ト協青年部会「全国大会」

令和2年2月21日(金) 14:00~18:45

於：京王プラザホテル(新宿)

(1) 研修会 14:00~17:00

①「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」授与式・受賞者事業発表

②青年部会活動報告

③整備実習用トラック活用状況と高校生の就職観について

④テーマ：「働き方改革実現に向けた経営者の

あるべき姿について」(仮題)

講師：株式会社MTG 会長 大田 嘉仁氏

(京セラ株式会社 元取締役執行役員常務、

日本航空株式会社 元専務執行役員)

(2) 交流会 17:15~18:45

★祝★ 全ト協「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」において 多摩支部青年部が銅賞に決定



令和元年12月5日(木)に開催した全ト協の顕彰審査委員会において協議の結果、多摩支部青年部が銅賞に決定しました。令和2年2月21日(金)開催の上記の青年部会全国大会にて表彰状、顕彰金が授与されます。おめでとうございます！

## ◇関東トラック協会青年部 関東研修見学会に参加して

板橋支部の野地です。11月8日(金)に開催した、関東トラック協会青年部会研修見学会に参加させていただきました。この研修会は毎年一度この時期に関東ブロックである茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・神奈川・山梨・東京の各県が輪番制で担当し、ご当地で研修見学会を開催します。

今年度は8年ぶりに東京で開催されました。お招きする他県の青年部員の方々に有意義な研修となるように、岩田本部長が中心となって、研修委員会、事務局の皆さんで必死になって準備してきました。

この日行われた東京での研修会は、いよいよ今年開催される2020オリンピック・パラリンピック大会をテーマにしたものです。大会関連施設である選手村・若洲車両基地・カヌースラロームセンターの3施設を見学しました。

最初の見学先の選手村は晴海客船ターミナルからの見学となりましたが、都の担当職員をお招きして、大会開催中の運用、開催後の施設の利用予定について説明を頂き、参加者からはセキュリティ面、選手の移動等の質問も活発に行われ、大会期間中の周辺の交通事情の概要を想像できる研修となりました。



その後は若洲車両基地に移動し、大会期間中の輸送バス等の駐車場所を見学しました。一面アスファルトで覆われたこの広大な土地に大会関係の輸送バス等が置かれることとなります。周辺は物流倉庫が多数あるため、周辺を取り纏める倉庫組合等と調整を行いながら、期間中なるべく近隣に迷惑がかからないように運用面の計画を進めているとのことでした。



最後は、実際に行われるカヌースラローム競技会場の見学を行いました。ここは日本で初めて造られた人工コースのカヌー施設で1万5千トンの水を貯めてポンプで押し出し溪流と同じような流れを作っているそうです。この日も実際に水を流す様子を見学でき、その迫力を感じることができました。この周辺も物流倉庫が多く立ち並ぶため、交通面で開催期間中の多くの観客に対応しなくてはならないように感じました。

今回の研修を通して改めてオリパラ大会の開催が迫っていること、開催期間中、物流に与える影響を実際に肌で感じることができる大変有意義な研修見学会となりました。

改めて今回の研修見学会を準備してくださいましたすべての皆様に御礼申し上げます。

板橋支部 野地 和彦 (株)野地輸送



(関ト協青年部会 金井研修委員長 挨拶) (東京代表として田中幹事 研修発表)

## 支部だより②

### ◇足立支部

足立支部では、事故防止大会を令和2年2月1日(土)に足立区千住にあります東京芸術センター天空劇場にて開催いたします。支部をあげて会員各位の事故防止に対する意識向上を目指し、毎年一件でも多くの事故を撲滅するために全力で取り組んでおります。

事故防止大会では、講師による講義をはじめ永年勤続表彰、長期無事故表彰、そして足立式ドライバーコンテスト表彰と盛りだくさんであります。

特に足立支部ではドライバー様へスポットを当て、多くの経営者様やドライバー様、そしてご家族が見守る中で表彰をさせていただき、事故防止に対する競争力の向上をはじめ運転技術やマナー向上に努めていただいております。

また、昨今では健康に起因する事故がかなり増加してきております。運転だけではなく、体調管理を含めたプロフェッショナルな自覚が今まで以上に必要となっております。各社だけで取り組むには限界もありますので、支部が一丸となり取り組んでいかなければなりません。

今後も、足立支部では日々頑張ってくださいているドライバー様へスポットを当て、ともに事故防止に努めて参ります。



(写真は前回の大会)

足立支部 赤司 好威 (株)樋口物流サービス関東支店

※次号は5月発行予定です!